



中部方面隊創隊51周年記念行事(1) 威風堂々の記念式典



観閲部隊指揮官から敬礼を受ける観閲官(総監)



観閲部隊約900名が威風堂々と整列

前日から降り続いた雨も止み、晴天のなか10月16日、中部方面隊は創隊51周年記念行事を実施した。当日は衆参両院国会議員、各自治体、各府県防衛協会、協力諸団体の方々等多数の来賓を迎え、記念式典においては観閲部隊指揮官(第3師団副師団長 白井将補)のもと、中部方面隊の精鋭部隊が威風堂々と整列し、多くの観客の前で自衛隊の力強さや威容を示した。観閲官(総監)は式辞の中で、『現在は何が起こってもおかしくない状況であり、我々は如何なる事態においても決して失敗の許されない組織であることを再認識し、各部隊には常に有事に備え国民の負託に応えることを肝に銘じ、「任務必遂の信念」を持って「弛まぬ武の練磨」に心掛けてリアリティある陸上自衛隊の実現に向け、努力を重ねてもらいたい。』と述べた。

観閲行進では、第7普通科連隊の徒歩部隊を先頭に人員約900名、車両約140両、航空機13機が勇壮な行進・飛行を行った。観閲式終了後の訓練展示では、普通科隊員と戦車等が連携し、武装勢力を制圧する状況を展示した。各種イベントでは、戦車及び高機動車の体験試乗、災害派遣等で活躍した装備品の展示、音楽・太鼓演奏及び子供広場等多数のイベントで、駐屯地を訪れた約16,000名の観客を満喫させた。



式辞を述べる観閲官(総監)



中部方面隊創隊51周年記念行事(2) 各種イベントも盛況



訓練展示



音楽イベント



広報展示コーナー



体験試乗



中部方面隊創隊51周年記念行事(3) 各種イベントも盛況



装備品展示(野外入浴セット)



装備品展示(人命救助セット)



子供広場



子供広場